



…『キラキラ』の由来…
NPO・ボランティアなどの活動が活発になり、多くの市民の顔がキラキラ輝くようにという願いを込めました。

環境未来都市北九州

NO:124 平成24年6月15日

…つばやきサロン…

ボランティアと私の10年

私は、到津の森公園の市民ボランティア「森の仲間たち」で活動をしています。

今年、10周年を迎えこの夏50日間にわたり、「zoo ボラ10展 仲間がいたから・・・10年」を開催します。10周年展示に向かって、7つのグループが、あ～でもない、こ～でもないという知恵を絞り頑張っています。

エサ切りの実演や、畑や温室の開放、特別ガイドツアー、様々な展示物などを用意しています。過去と今とこれからの飛躍を見ていただき、ボランティアの楽しさが伝わればよいと思っています。と言っても、会員106人の思いが前後左右上下に思い思いに広がっています。

これをまとめ皆さんに伝えるのが私の仕事です。なかなか大変です。

私は、追い込みに向けて身が痩せる思いですが
思いだけで実際には、痩せはしません。

PRのような大きなつばやきは、このぐらいにして
「私の10年」についても、聞いてもらえますか。
年を重ねると周りにお返しをしたくなります。
人や社会の役に立ちたいと思うようになります。
私もその一人です。ボランティアに出会えて良かったです！



そして、ボランティアが10周年なら私も10歳年を取ったことになります。

50代半ばです。変化を感じます。

たとえば、老眼と近眼の狭間で悩み、嫌な汗をかき、小走りができなくなる、爪切りが下手になる、左手の小指が少し曲がってくる、自分を見失う、あなたが誰か思いさせなくなる、カタカナのキラキラをひらがなのもうもうと間違える、10年で変化10倍です。

この変化が楽しいのです。年を重ねることは面白いことです。経験や知識が増えていきます。毎日がワクワクします。ボランティアも10年続けることで楽しさが増えています。今の心境は、「ボランティアさん、ありがとう！」です。



今日も、ボブ・マーリーを聞きながら夜が更けていきます。
それでは・・・

到津の森公園 市民ボランティア「森の仲間たち」
副会長 田中宏晃

第124回 サポートセンターの日 2012年5月25日

NPO活動発表会

外遊びの楽しさを子どもたちに感じてもらいたい

☆発表内容☆ 「地域み～んなで外遊び！」 KISH（霧丘いっしょに外遊びを助けよう実行委員会）



KISH 実行委員長 立花三男氏
原田氏 岩丸氏（左より）

KISHは、「子育てにやさしいまちづくり推進事業」に採択され、平成23年12月小倉北区役所コミュニティ支援課の「プレイワーカ―入門講座」受託をきっかけに結成しました。

まずは校区内の市民センターのフリースペース「のあのあ」の活動の内、月1回を外遊びに当てることにしました。近くの公園を利用し、遊びの場を屋内から屋外へと変える逆転の発想により、子どもたちの遊び方が変わってきました。

子どもたちはアクティブになり、ダンボールがおもちゃになったり、小さな砂場が突如登場したり、街中の子どもたちにとって、フリースペースはわんぱくになれる時間と場所となったのです。

今では、三世代交流の場にもなり、外遊びを通じて「自分の責任で自由に遊ぶ」から「見守り、助け合い、支え合い」の精神が芽生え参加者同士、気持ちよく遊ぶには何をしたらいいのかお互いに考えるようになりました。

これからは、中高生もまきこみながら、助けられた方が助ける側になってもらい、プレイワーカ―として子育て支援のサポートできるよう育てながらみんなで活動していきたいと思っています。



小さな砂場で遊ぶ

☆発表内容☆ 「子どもたちの成長を応援したい」 里山悠遊の会



里山悠遊の会
代表 花田 佐恵子氏

「子どもたちのために何かしたい。」それは私の長年の夢でした。そして、実現するにはどうしたらいいか、常に考えていました。

そんな中、受講した「夢追塾」の仲間の協力を得て、「里山悠遊の会」を発足しました。今の子どもたちの体力の低下を憂い、外遊びの場の必要性を感じ、私有地である家の裏山を子どもたちに開放することにしました。

昨年6月に「元気悠遊の里」がオープンし、月に1回市内外から親子が集まりプール遊びやカブトムシ採り、シイタケや落花生採り、サツマイモ掘りなどの体験をしました。また、子供たちのアイデアを生かしたミニプレイパーク作りを夢追塾卒業生の力を得て、子どもたちと始めました。みんなで山を歩き、想像を膨らませ、子どもたちだけでミーティングを開き、理想を絵にして、大人と一緒に作っていました。

「元気悠遊の里」には、「自然を感じる・動きたくなる・冒険したくなる・試したくなる・飲びになる。」など子どもたちに必要なり、「ツリーハウス、まき拾い、ロープ渡り、ヤギ、そうめん流し、竹の滑り台、のこぎり、テープカット、かまくら作り、ブランコ」と今では、子どもたちが山で遊び、山で子どもたちがワクワクするキーワードもあります。



子どもたちだけのミーティング



手作りブランコで遊ぶ

今では、子どもたちが山で遊び、山で学び、山で育つことを実感しています。さらなる夢は、宿泊施設、キッズルーム、森の音楽堂、美術館、知的障がい者の方と作業ができることです。

イベント・ボランティア情報

◆◆ムーブフェスタ2012 市民企画事業 すごい弁当力！～人と自分を大切に作る食～

- 日時：7月13日（金）10：30～13：00
- 会場：北九州市男女共同参画センター
“ムーブ”4階 工芸・調理室
- 講師：佐藤剛史先生
(九州大学大学院 農業研究院助教)
- 定員：30名
- 参加費：500円+ (①おかず一品 or ②ランチ
材料費500円)
- 主催：エンジョイ子育て実行委員会
- 問合せ：070-5092-9086 いしだ
ymrnet@ybb.ne.jp やました

https://genki365.net/gnkk03/sec_society/s_sheet.php?id=33080&ver=2



◆◆地域主権の時代

(北九州NPO研究交流会第116回定例会)

～モトム！<こんな>基礎自治体職員
基礎自治体職員に求められる資質って？
あなたが感じる“センスのいい行政職員”って、
どんなタイプ？

- 日時：6月29日（金）18：30～20：30
- 会場：北九州市立男女共同参画センター・ムーブ
5階小セミナールーム
- 講師：嶋崎圭一さん（厚木市職員）
- 定員：60名
- 参加費：会員300円、一般500円
- 主催：北九州NPO研究交流会
- 問合せ・申込み先：
オオイン090-6639-978
イワマル haru2020@ijom.home.ne.jp

助成金・賞情報

助成金名	ジャンル	団体名	締切
2012年度「エフコープ環境助成金」	環境	エフコープ	6/30
2013年 Panasonic NPOサポート ファンド for アフリカ	国際協力	パナソニック株式会社	7/20
2012年 みずほ福祉助成財団「社会福祉助成金」	福祉	財団法人 みずほ福祉助成財団	7/31
平成24年度 社会福祉助成「自動車購入費助成」	福祉	財団法人 損保ジャパン記念財団	7/31
2012年度 公益信託 大成建設自然・歴史環境基金	環境	大成建設株式会社	7/31
平成24年度 公益財団法人日野自動車グリーンファンド	環境	公益財団法人 日野自動車グリーンファンド	7/31
財団法人伊藤忠記念財団平成24年度 子ども文庫助成「子どもの本購入費助成」 // 「病院施設子ども読書支援」 // 「子どもの本100冊助成」	子ども	社団法人 読書推進運動協議会	7/31

知って納得、NPO・ボランティアのあれこれ

Q. 4月の法改正に伴い、9月30日までに登記の変更等を行わなければならないことがありますが、それは何に関する登記でしょうか。

A. 法改正により、NPO法人の定款に、特定の理事（理事長など）だけが法人を代表する旨の規定を設けている場合、その理事（理事長など）以外の理事を登記する必要がなくなりました。

定款の中に「理事長は、この法人を代表する」等の規定がある場合が、これに該当します。市内のNPO法人のほとんどが、定款でこのように規定していると思われるため、まず、定款を確認していただき、この規定があった場合は、法務局で登記の変更をしてください。

登記を怠った場合には、20万以下の過料に処せられることがあります。

NPO法人数・設立申請状況

北九州市所轄のNPO法人数

251 団体（平成24年5月31日現在）

※北九州市に主たる事務所があっても、従たる事務所
が市外にある場合は、北九州市の所轄にはなりません。
そのため、これまでお知らせした法人数との違い
があることをご了承ください。

設立認証申請中の団体名（平成24年5月31日現在）

- ・北九州テニスアカデミー
- ・和む
- ・北九州ウォーキング協会
- ・USBB-JAPAN

※縦覧期間中の団体の定款等の情報は、市民活動
サポートセンターのHPで見ることができます。

NPO法人の皆様へ

北九州市に事務所を置くNPO法人の所轄庁が、福岡県から北九州市に変わって2ヶ月が経ちました。
ここでは、NPO法人の皆様へのお知らせなどを掲載します。



- ・事業報告書の提出は、事業年度終了後3ヶ月以内となっています。

提出の際サポートセンターに電話をして予約をとっていただければ、その場で書類を確認することができます。
その他相談がある場合も電話やメールで予約をお願いします。

- ・「認定」に関する説明会のご案内

認定NPO法人を目指すNPO法人を対象に認定制度に関する説明会を開催します。

認定制度の概要からメリット・デメリット、申請のおこない方など、認定取得の第一歩となる説明会です。

○日時：6月29日（金）10：30～12：00

7月27日（金）10：30～12：00

○場所：北九州市市民活動サポートセンター（小倉北区大手町11番4号 ムーブ1F）

※会場の定員に達し次第、受付を終了することがありますので、御了承ください。

○申込：福岡県NPO・ボランティアセンターにFAXでお申込ください。

TEL092-631-4411 FAX092-631-4413



北九州市市民活動サポートセンター

〒803-0814 北九州市小倉北区大手町11-4
北九州市立男女共同参画センター“ムーブ”1階

TEL 093-562-5309 FAX 093-562-5310

URL <http://www2.kid.ne.jp/v-net/> E-mail: support3@axel.ocn.ne.jp

市民活動サポートセンターでは、NPO・ボランティア活動に関する
相談や情報の提供を行っています。また、団体間のネットワークづくり
の促進のため、定期的な交流会を開催しています。

- ◆NPO法人の認証・認定…申請書の受付や相談を行っています。
- ◆専門相談員による相談…曜日替わりで専門相談員が相談に応じます。
- ◆サポートセンターの日…毎月テーマを変えて、交流会をしています。
- ◆ミーティングコーナーや印刷機の利用…利用には団体登録が必要です。
- ◆掲示板スペース…団体や活動に関するチラシ等を掲示します。

◆利用時間 月曜日～土曜日《10：00～21：00》

日曜日・祝日 《10：00～17：00》

【休館日】6月28日（木）

編集後記

先日、久しぶりに若松のグリーンパークにバラを見に出かけました。世界各国、320種類ものバラが色とりどりに咲き誇っていました。甘い香りも広がり、どれも華やかで気品に満ちています。やはり花の中の女王ですね。

いい匂いに包まれてバラ園を出て周りを見れば、家族連ればかり。楽しそうにお弁当広げている家族が沢山いました。

そういえば、子どもが小さい時は、お弁当を持ってよく出かけたものです。いつか孫を連れて遊びに来たい。そんなことをふと思った休日でした。

by おーちゃん